

◆ 目次 ◆

- 1 「倉光総領事からのメッセージ」
- 2 「総領事館からのお知らせ」
- 3 「領事便り」
- 4 「広報・文化便り」
- 5 「日本関連行事等のお知らせ」
- 6 「ケベック州・大西洋4州政治経済情勢」

1 倉光総領事からのメッセージ

9月に入り、新学期を迎える学生達が街に戻ってくると、マギル大学をはじめとして市内中心部に多くのキャンパスを抱えるモンリオール市は、にわかに活気づく気がいたします。当総領事館でも、9月に首席領事と派遣員の2名が交替し、館内には新しい職員を迎えた際のなんとなく華やいだ雰囲気が流れています。新着任者には当初はいろいろと不案内なこともあり、何かと不行き届きもあろうかと思いますが、この2名の館員と接触のある方々におかれましては、前任者同様に引き続きのご支援ご指導を賜りたいと存じます。

9月末から10月はじめにかけては、紅葉狩りを主目的として多くの日本人観光客がモンリオール市やケベック州を訪れます。この3週間ほどで約7000人の日本人がモンリオール空港に降り立つということですが、ジャック・カルティエ広場辺りを歩きますと、いつになく日本語の会話が数多く耳に飛び込んできて、嬉しい気持ちにさせられます。紅葉以外にもいろいろと日本人を惹きつける魅力に満ちた街であることをもっと知っていただいで、より大勢の日本人観光客が一年を通じて当地を訪問してもらえよう努力していきたいと思っています。

在モンリオール日本国総領事

倉光 秀彰

2 総領事館からのお知らせ

(1) 10月、11月の休館日のお知らせ

11月3日(火)文化の日

3 領事便り

(1) 在留届内容確認のお願い

在モンリオール総領事館では、当館管轄地域にお住まいの在留邦人の皆様に在留届を御提出いただき、緊急の事態に備え、当館から皆様へ必要な連絡ができる体制を整えております。

当館に在留届を御提出いただいている皆様には、10月2日に「モンリオール総領事館からのお知らせ・在留確認調査」メールを送信し、多くの方から御返信をいただきましたことに感謝申し上げます。

また、御返信がまだの方は御手数ですが、11月15日までに御返信下さいますよう御協力をお願いいたします。

当館に在留届を届けられた方で、「在留確認調査」メールを受信されていない方は、お届けの在留届にメールアドレスが未登録、もしくはメールアドレスを変更されて未着になっている場合がございますので、御手数ですが以下の在留届専用メールアドレス宛てに、件名を「メールアドレス」として、メール本文に御名前のみ御記入の上送信

くださいますようお願いいたします。改めて在留確認調査のメールを送信いたします。

また、在留届電子届出システム（ORRネット）でお届けになった方は、同システムより、メールアドレスの登録、及び在留届の登録内容の確認をお願いいたします。

緊急事態時に備え、引き続き皆様の御協力をよろしくをお願いいたします。

在留届について詳しくは外務省ホームページを御覧ください。

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/zairyu>

在留届電子届出システム（ORRネット）

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/>

在留届に関する御照会は、当館領事班あてにお問合せください（電話：514-866-3429、E-mail（在留届専用）：zairyu@mt.mofa.go.jp）

（２）モンクトン領事出張サービスの御案内

当館では、モンリオールから離れた地域に在留、在勤する邦人の皆様の便宜の為に、領事出張サービスを実施しています。ニュー・ブランズウィック州では、10月24日（土）に、モンクトンで領事出張サービスを実施いたします。

パスポートや各種証明書の申請、戸籍関連書類の届出、在外選挙登録、その他領事相談等ございましたら、この機会を御利用いただきますよう、皆様の御来訪をお待ちしています。

モンクトン領事出張サービスの日時、会場は以下のとおりです。

領事出張サービスは、予約制となっていますので、御利用を希望される方はあらかじめ当館領事班まで御連絡ください。

モンクトン領事サービスの詳細は以下の当館ホームページを御覧ください。

http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/visa/oneday_NB.htm

○日時： 10月24日（土）10時00分～15時00分

○場所： V Hotel & Suites（地下1階会議室）

住所：42 Highfield Street, Moncton, NB E1C 5N3

電話：506-382-3395

領事出張サービスに関するお問合せは、当館領事班まで御連絡ください（電話：514-866-3429（代）、E-mail：consul@mt.mofa.go.jp）

（３）安全対策：パスポートの盗難に関する注意喚起

最近、空港やレストラン、移動中のバスの車内などでパスポートの紛失・盗難被害が増えています。貴重品の入ったバッグなどは必ず視界に入るところで保管してください。空港などで荷物が多くても、荷物から目を離さない、レストランやカフェ、バーなど多くの人が集まる場所では、荷物を見えない位置に置かない、ショルダーバックやポシェットを背中側にしないなど心がけてください。バックを椅子の背もたれにかけると、足下に置くことも避けてください。また、バスで移動中、パスポートの管理にも注意するようにしてください。

カナダ国内滞在中に不幸にもパスポートの盗難被害に遭われてしまった場合、新たなパスポートの発給を受けるためには、カナダの警察署が発行した盗難被害の証明書類が必要となりますので、最寄りの警察署に盗難の被害を届け出て、盗難を証明する書類を入手してください。

なお、カナダの警察によれば、当地では、パスポートの不正使用防止の観点から、盗難の被害が出されたパスポートでは出国できない制度となっております。しかし、パスポートの盗難被害を警察に届けられた方で、その後幸いパスポートが発見された場合には、被害を届け出られた警察署にパスポートを発見した報告を行えば、再度そのパスポートを使用できる場合もありますので、速やかに警察に報告をしてください。もし、警察に盗難被害届を提

出した後にパスポートが見つかったものの、警察にその報告を行わないと旅券の不正使用の罪に問われることもありますので、パスポートが見つかった場合、速やかに警察に報告してください。詳細は、最寄りの警察に御相談ください。

パスポートの再発給に関するお問合せは、当館領事班まで御照会ください（電話：514-866-3429（代）、E-mail：consul@mt.mofa.go.jp）。

（４）安全対策：現金や銀行手形（Bank Draft）の盗難被害に関して注意喚起

現金の引き出しや銀行手形（Bank Draft）を作ったあと、銀行、外貨両替所等を離れるときは、十分注意してください。犯罪グループは、3～4人で行動しており、同施設を利用する客の行動を観察し被害者（ターゲット）を見つけ、犯罪グループの一人が被害者の注意をそらしている間に、グループの他の者が被害者のハンドバッグや書類カバンを盗み取ります。

よく使われる手口には、以下のようなものがあります

●被害者が銀行等から自動車に戻り、ドアのロックを外して、手持ちの物を車中に置いたタイミングを狙って近づき、犯罪グループの一人が「お金を落としましたよ」、「上着に汚れがついています」、「一番近い病院はどこか教えてください」などと話しかけ、被害者の注意が散漫になった隙について他の仲間が盗難行為に及ぶ。

●被害者が現金を引き出している間に、被害者の自動車タイヤをパンクさせるというもの。被害者が、車両に戻って運転を開始した後にパンクに気づき再停車したとき、犯罪グループが助力を申し出つつ隙を突いて現金等の盗難行為に及ぶ。

盗難被害を予防するために

●現金自動預け払い機（ATM）から現金を引き出すときは、周囲の状況に注意を払いましょう。

●見知らぬ人が近づいてきたら注意しましょう。

●自動車のドアのロックを外すときは、運転手側のドアのみとする習慣をつけ、他人が他ドアを開けるのを防ぎましょう。

●自動車のタイヤがパンクしたときは、牽引車のサービスを呼びましょう。

●盗難にあたり、それを目撃したときは、すぐに911（警察）に通報しましょう。

●銀行カード、身分証明書、クレジットカードが盗まれたときは、速やかにそれぞれの発行機関にも通知することを忘れないで下さい。

（５）モンリオール日本語補習校からのお知らせ

モンリオール日本語補習校から、以下のとおり、来年度の新小学1年生の保護者を対象とした入学説明会の御案内が届いています。

●2016年度・新小学1年生の保護者を対象とした入学説明会の御案内

11月7日（土）に、新小学1年生（2016年4月入学希望者）の保護者の方々を対象としたモンリオール日本語補習校の入学説明会及び授業見学（オープンハウス）を開催いたします。

当日、入学願書の配布がありますので、当校に入学を希望される方は必ず御参加いただきますようお願いいたします。

○開催日程： 2015年11月7日（土）9時30分～12時00分

○場 所： モンリオール日本語補習校

（住所） 3495 Rue Simpson, Montreal H3G2J7 (Trafalgar School for Girls内)

○連絡先： モンリオール日本語補習校 e-mail mtljpschool@hotmail.com

参加を希望される方は、10月30日（金）までに上記連絡先に御連絡願います。（入学希望の方で都合により参加できない場合はその旨、期限までに必ず御連絡ください。）

なお、連絡の際は、(ア) お子様の氏名 (読み仮名も付けてください)、(イ) 性別、(ウ) 生年月日、(エ) 保護者氏名、(オ) 連絡の付く電話番号、(カ) e-mail アドレス、(キ) 参加者 (両親・本人等)、を明記願います。

御不明な点は、上記モンリオール日本語補習校 e-mail アドレスにお問合せ下さい。

4 広報・文化便り

(1) 新着情報

ア モンリオール国際旅行博日本文化紹介事業

モンリオール国際旅行博にて日本ブースを出展します。

日時：10月23日(金)・24日(土)・25日(日)

場所：Place Bonaventure

800 rue de la Gauchetiere Ouest, Montreal

詳細はこちらから御確認ください。 <http://www.salontourismevoyages.com/en/>

イ カナダ巡回日本映画祭 (モンリオール)

当館及び国際交流基金トロント共催のカナダ巡回映画祭をモンリオールにて開催します。全て英語字幕つきの上映で、入場無料、先着順で御入場いただきます。

11月6日(金)

18時半「Wood Job! (ウッジョブ) ~神去なあなあ日常~」(2014年/116分/監督：矢口史靖)

21時「レンタネコ」(2012年/110分/監督：荻上直子)

11月7日(土)

14時「綱引いちゃった!」(2012年/111分/監督：水田伸生)

16時半「旅立ちの島唄~十五の春~」(2013年/114分/監督：吉田康弘)

場所：Cinema du Parc

3575 Avenue du Parc, Montreal

514-281-1900

(2) 「日本関連行事等のお知らせ」に掲載する情報の募集

当館では、日本関連行事に関する情報を随時募集しております。皆様御自身が実施される日本関連行事のほか、知り合いの方についての情報を (emagazine@mt.mofa.go.jp) までお知らせください。メールマガジンやホームページに掲載させていただきます (毎月末までに原稿をいただければ翌月のメールマガジンに掲載することができます。ホームページへの掲載は随時行います。)。また、メールマガジンに掲載する「日本関連団体等の活動の紹介」の原稿も随時募集しております。

5 日本関連行事等のお知らせ

* 以下の日本関連行事は、必ずしも当館が共催、後援、保証している行事ではありません。また、同行事にて表明される意見等は日本国政府の公式見解とは異なる内容を含み得ます。行事詳細については、各主催団体へ直接お問い合わせください。

* 外部のサイトへのリンクは、あくまでも皆様への御参考情報です。外部のサイトに掲載されている内容や信頼性に関しましては、当館は一切責任を負いませんので御了承ください。

(1) 新着情報

ア 餅つき

日系文化会館主催で、毎年恒例の餅つきが行われます。

日時：10月24日（土）ティールーム：13時～17時

場所：日系文化会館

8155 rue Rousselot, Montreal

注文先（10月16日まで）：日系文化会館 514-728-1996 または centrejaponais@bellnet.ca

ボランティア希望者連絡先：centrejaponais@bellnet.ca

イ 生け花インターナショナル10月例会

池坊デモンストレーション「お月見」が行なわれます。

日時：10月27日（火）13時

場所：Mountainside United Church

687 avenue Roslyn, Westmount

参加費：15ドル

問合わせ先：田中和子氏 kazuko.dorangeville@gmail.com

ウ The Epic of the Heike – Junko Ueda

薩摩琵琶奏者上田純子氏による平家物語の公演です。

日時：11月1日（日）14時

場所：モントリオール美術館

Salle de concert Bourgie, Montreal Museum of Fine Arts

詳細はこちらから御確認ください。

<https://www.mbam.qc.ca/quoi-faire/activite/lepopée-des-heike/>

エ 日系文化会館ラブラックホールの除幕式と秋のバザー

改装した日系文化会館ラブラックホールの除幕式と秋のバザーを同時開催します。

日時：11月21日（土）11時～16時

場所：日系文化会館

8155 rue Rousselot, Montreal

（2）既にお知らせしている情報

ア 第44回ヌーボー映画祭

日本映画も多数上映されます。

期間：10月18日（日）まで

詳細はこちらから御確認ください。 <http://www.nouveaucinema.ca/#/>

イ モントリオール・グラン・バレエ公演「輝夜姫 Kaguyahime: The Moon Princess」

モントリオール・グラン・バレエによる公演「輝夜姫 Kaguyahime: The Moon Princess」に鼓童の演奏者が参加します。

日時：10月15日（木）、16日（金）、17日（土）、22日（木）、
23日（金）、24日（土）、29日（木）、30日（金）各20時開演

場所：Place des Arts Salle Wilfrid-Pelletier

175 rue St-Catherine Ouest, Montreal

詳細はこちらから御確認ください。

http://www.kodo.or.jp/news/20151015kaguyahime_ja.html

ウ 陶芸展「La terre et ses maitres ceramistes」(トロワ・リビエール市)

当地在住の間由香里氏による作品も展示されています。

期間：2016年2月7日(日)まで

場所：Musee Quebecois de Culture Populaire, Trois-Rivieres

200 rue Laviolette, Trois-Rivieres

詳細はこちらから御確認ください。 <http://www.culturepop.qc.ca/>

エ モントリオール市立植物園日本館でのイベント(植物園入園料がかかります。)

期間：11月1日(日)まで

場所：モントリオール市立植物園日本館

4101 rue Sherbrooke Est, Montreal

問合せ先：514-872-0607

(ア)写真展「日本の里」：日本の写真家、佐藤尚(たかし)氏が20年以上に亘り、日本全国の風景写真を撮影した写真展です。素晴らしい日本の里山の風景を撮るために、時には数週間車中泊することもあるという佐藤氏の写真に囲まれて、日本へ空想の旅を試してみませんか。

<http://calendrier.espacepourlavie.ca/in-the-heart-of-japan-610585>

(イ)展示「広島ー絵は語る」：今年はモントリオール市と姉妹都市である広島市、及び長崎市の原爆投下から70周年になります。生存被爆者の絵とちぎり絵作者亀井健三氏のひまわりの「ヒロシマ三部作」の展示が行なわれています。

<http://calendrier.espacepourlavie.ca/hiroshima-when-art-speaks-610760>

(ウ)「Gardens of Light (光の庭園)」(於：モントリオール市立植物園日本庭園・中国庭園)

<http://calendrier.espacepourlavie.ca/gardens-of-light>

6 ケベック州・大西洋4州政治経済情勢

最近のケベック州・大西洋4州における政治・社会動向について主要なものを御参考まで御紹介いたします。

(1) 政治

ア ケベック州

●世論調査(17日~20日, CROP 社)によれば、各政党の支持率は、自由党(37%)、ケベック党(30%)、ケベック未来連合(18%)、ケベック連帯党(13%)、緑の党(0%)、その他(2%)。

●州独立に関する世論調査(17日~20日, CROP 社)によれば、独立支持が36%、不支持が64%。

イ 大西洋州

●2日, Angus Reid Institute は、ギャラン(Brian Gallant) NB州首相に対する支持率が、辞任数か月前の前任首相に対する支持率を下回った旨発表。

●9日発表されたNL州世論調査結果(Corporate Research Associates 社)によると、野党自由党が、9回連続で政党別支持率トップとなったが、同党に対する支持率はやや減少傾向にあるとのこと。

(2) 経済

ア ケベック州

●10日, アルエット社(アルミ精錬)に対する電力料金優遇措置を、ケベック州政府が発表。

●28日, 州上訴裁判所は、タバコ会社に対する医療費返還を求める州法の違法性を主張する当地主要タバコ会社の上訴請求を棄却。

イ 大西洋州

●10日、PEI州を訪れたハーパー首相は、保守党再選の場合、2,000万ドルをロブスター産業に投資し、アジア・欧州向け輸出拡大に取り組む旨述べた。

[在モントリオール総領事館メールマガジン]

○このメールマガジンは送信専用アドレスから送信されています。本メールあてに直接返信なさないようお願いいたします。本メールマガジンに関する御意見・御要望は以下のメールアドレスあてに送信してください。

emagazine@mt.mofa.go.jp

○配信中止・配信先変更を希望される方は、「配信中止（又は登録解除）」、「配信先変更」を希望する旨明記の上、emagazine@mt.mofa.go.jp まで御連絡願います。登録完了後に確認のメールが届きます。

ただし、在モントリオール総領事館ホームページ内の読者登録ページから登録を行った方は、同ページ内の、「利用者情報の変更／削除」から同様の手続きが行えますので、そちらを御利用ください。

○バックナンバーの閲覧は、以下のホームページからお願いいたします。

<http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/>

○参考ホームページ

首相官邸ホームページ（www.kantei.go.jp）

外務省ホームページ（www.mofa.go.jp/mofaj/）

在カナダ大使館ホームページ（www.ca.emb-japan.go.jp）

当館ホームページ（www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/）

当館 Facebook（www.facebook.com/JapanConsMontreal）

○発行：在モントリオール日本国総領事館

（Consulate General of Japan in Montreal）

1 Place Ville Marie, Suite 3333,

Montreal, Quebec, H3B 3N2, Canada)

○本メールマガジンからの転載を希望する場合は総領事館メールマガジン担当（emagazine@mt.mofa.go.jp）まで御相談ください。

